

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
ミュージックアーティスト科											
作品研究 3											
対象	2 年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	青野りえ			実務 経験	有	職種	ミュージシャン、グラフィックデザイナー				
授業概要											
音楽・美術・写真・デザインという幅広いアートについて学ぶことで、考察力・企画力・発言力に優れた社会人を育成します。											
到達目標											
西洋美術・日本美術の作品に親しみ、知識・教養を習得する。作品を通して自分を見つめ、セルフ・プロデュース能力を高める。「アートの観点」を身につけることにを目標とする。問題提起や自ら企画して発信する力をつけ、進路に多様性と可能性が広がる。											
授業方法											
各テーマに沿ったアート作品を鑑賞し、それについて考察し、ディスカッションを行います。全員が必ず発言する時間を設けます。作品を通して自分を見つめ、自分の趣向性に気づき、意識を高められるように進行します。											
成績評価方法											
試験60%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、授業内発表20%(知識及び技能のほかに思考・判断・表現を評価する)、平常点20%(主体的に学習に取り組む態度を評価する)											
履修上の注意											
提出課題は自宅、または放課後解放などを利用して提出しなければなりません。4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができません。資料の閲覧に各自のスマートフォンを活用する場合があります											
教科書教材											
配布プリント											
回数	授業計画										
第 1 回	【芸術を学ぶ意義・意味を確認】「好き」についての考察とディスカッションを行う。										
第 2 回	〈西洋美術1〉ピカソについての考察とディスカッションを行う。										
第 3 回	〈日本美術1〉葛飾北斎についての考察とディスカッションを行う。										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
ミュージックアーティスト科	
作品研究 3	
第 4 回	〈写真1〉アーティスト写真を撮影してみる。撮った写真についての考察とディスカッションを行う。
第 5 回	〈音楽1〉ジャズについての考察とディスカッションを行う。
第 6 回	〈西洋美術2〉ゴッホについての考察とディスカッションを行う。
第 7 回	〈日本美術2〉岡本太郎についての考察とディスカッションを行う。
第 8 回	【芸術を学ぶ意義・意味を確認】アートについての考察とディスカッションを行う。
第 9 回	〈写真2〉ジャケット写真を撮影してみる。撮った写真についての考察とディスカッションを行う。
第 10 回	〈音楽2〉クラシックについての考察とディスカッションを行う。
第 11 回	〈西洋美術3〉レオナルド・ダ・ヴィンチについての考察とディスカッションを行う。
第 12 回	〈日本美術3〉尾形光琳についての考察とディスカッションを行う。
第 13 回	〈音楽3〉ラテン音楽についての考察とディスカッションを行う。
第 14 回	まとめ 1
第 15 回	まとめ 2